

リハビリテーション科2015

【和文論文】

著書

1. 田沼明, 水間正澄. 消化器がん(食道, 胃, 肝臓・胆嚢・膵臓, 大腸)・呼吸器がん・前立腺がん. 日本がんリハビリテーション研究会編. がんのリハビリテーションベストプラクティス. 東京: 金原出版, 2015: 27-46.
2. 田沼明. リハビリテーション. 日本臨床腫瘍学会編. 新臨床腫瘍学 がん薬物療法専門医のために 改訂第4版. 東京: 南江堂, 2015: 653-6.
3. 鶴川俊洋, 神田亨. 頭頸部がん(舌, 口腔, 咽頭, 喉頭). 日本がんリハビリテーション研究会編. がんのリハビリテーションベストプラクティス. 東京: 金原出版, 2015, 48-90

解説/特集

1. 田沼明. がん患者のリハビリテーション 嚥下・発声障害. 癌と化学療法. 2015; 42: 783-6.
2. 田沼明. がんのリハビリテーション エビデンス&プラクティス 開胸・開腹術における周術期呼吸リハビリテーション. メディカル朝日. 2015; 44: 36-75.
3. 岡山太郎. 【地域包括ケアシステムと小児理学療法】小児がん病棟における理学療法と退院支援. 理学療法ジャーナル. 2015; 49(11): 1001-1008
4. 田尻寿子, 乾吉佑. 臨床心理学を作業療法の場で実践する(第3回) 障害を負うこと、失うことが引き起こす心理的反応. 臨床作業療法, 11(6), 2015. 507-11.
5. 田尻寿子, 乾吉佑. 臨床心理学を作業療法の場で実践する(第4回) 医療者の障害受容の考えと、患者さんの考えの折り合いから学ぶ. 臨床作業療法, 12(1), 2015. 80-6.
6. 田尻寿子, 乾吉佑. 臨床心理学を作業療法の場で実践する 死に直面された方に接するとき(その1). 臨床作業療法, 12(2)2015. 161-5.
7. 田尻寿子, 乾吉佑. 臨床心理学を作業療法の場で実践する 死に直面された方に接するとき(その2) 永眠されるまでの2カ月の作業療法支援をめぐって. 臨床作業療法. 12(3) 2015. 255-59.